

予 算 要 求 資 料

令和4年度当初予算 支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：企画調査費

事業名 新 図書館書庫改修工事費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

岐阜県図書館 管理調整係 電話番号：058-275-5111 (内 292)

E-mail：c21803@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 15,840 千円 (前年度予算額： 0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	15,840	0	0	0	0	0	0	0	15,840
決定額	15,000	0	0	0	0	0	0	13,500	1,500

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

岐阜県図書館の運営方針「資料の収集・保存」「県内市町村図書館等への支援」に基づき、課題解決型の図書館を目指すとともに、市町村図書館との役割分担を明確にし、収集方針に沿って厳選した資料収集を行っている。

令和6年度には書庫収蔵量が限界に達する見込みであるため、閉架書庫の一部を集密書架に入れ替え、収蔵量を確保する必要がある。

(2) 事業内容

- ・令和4年度 実施設計
- ・令和5年度 既存書架の解体・撤去・廃棄、集密書架の設置、
資料の搬出・保管・搬入・排架、倉庫等搬出先確保

(3) 県負担・補助率の考え方

県負担 10/10

貴重資料の長期に渡る保全のため必要であり、県の中核図書館としての役割を担うため県負担は妥当である。

(4) 類似事業の有無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	15,840	設計費
合計	15,840	

決定額の考え方

財源には県債を充当します。

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

県有施設中長期保全計画

(2) 後年度の財政負担

令和4年度：実施設計、令和5年度：工事ほか

令和5年度の工事費、搬出・搬入・保管・配架委託料等については、改めて令和5年度当初予算要求を行う。

(3) 事業主体及びその妥当性

岐阜県図書館は年間約23万人に利用され、県民の課題解決や生涯学習を支える教育施設である。

資料保存センター機能を備えることが県の中核図書館としての重要な役割である。保存された資料は、県内図書館の共通財産として、原則として永久に保存し、相互利用される。県内図書館全体のサービスの振興ならびに将来に渡る県民の利用に供するためにも、資料の収蔵量を確保する必要がある。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

<input type="checkbox"/>	新規要求事業
<input checked="" type="checkbox"/>	継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
 令和4年度に実施設計、令和5年度に改修工事を施工し、収蔵力を確保することで、今後20年間、資料保存が可能な状態とする。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R)	達成率
						%
①						%
②						%

○指標を設定することができない場合の理由

図書館施設の整備であり、指標は設定できない。

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	<ul style="list-style-type: none"> 取組内容と成果を記載してください。 <p>大幅な除籍を実施し、限界まで収蔵能力を高めた。集密書架のランニングコストを考慮し電動書架を手動書架に変更へと変更した。また、他県調査を実施し、情報収集を行った。</p>
-------	---

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<p>・ 事業の必要性 (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) <small>3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない</small></p>	
(評価) 3	<p>毎年増加する蔵書に対し、このままでは令和6年度に収蔵オーバーとなる見込みであるため、集密書架を設置し、収蔵スペースを確保する必要がある。(集密書架の設置により今後20年程度先の収蔵能力を備えることができる。)</p> <p>また、温湿度・光・ほこり等から貴重資料を守り、利用者からの閲覧申込に即対応できるようにするためにも、岐阜県図書館内の書庫に集密書架を設置する必要がある。</p>
<p>・ 事業の有効性 (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) <small>3 : 期待以上の成果あり 2 : 期待どおりの成果あり 1 : 期待どおりの成果が得られていない 0 : ほとんど成果が得られていない</small></p>	
(評価)	
<p>・ 事業の効率性 (事業の実施方法の効率化は図られているか) <small>2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている</small></p>	
(評価)	

(今後の課題)

<p>・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 書架数が多く、設置に多大な時間と経費を要する。</p>
--

(次年度の方向性)

<p>・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 令和5年度末までに、集密書架の設置を完了する。</p>

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課</p>	【〇〇課】
<p>組み合わせて実施する理由や期待する効果 など</p>	